



「ガーネット（柘榴石）」

深紅の炎のごとき輝きを放つガーネット。地の底深く生まれし鉱物にして、五千年の悠久の歴史を刻む宝石なり。その名は、ラテン語の「種子」に由来する。

Garnet



A₃B₂(XO₄)₃

ザクロの実を想起させる深い赤色は、生命の躍動と情熱の象徴たる。赤のみならず、緑、オレンジ、黄、紫など、数十種を超える色彩を秘め、さながら大地の息吹を封じ込めし万華鏡のごとき存在なり。

古代エジプトの王たちも愛でたる宝石は、戦士の護符、恋人の誓いの証として、人の心に深く刻まれたる。真実、友愛、情熱の石として、人の魂に静かに寄り添い、生命力の炎を燃え立たせる神秘の鉱物なり。

